センサーのデータをELTRESアドオンボード経由で CLIPサーバに送信

更新履歴

版数	更新内容	更新日
0.2	Refsを追加した。	2023/01/11
0.1	初版を0.1版とする。	2022/05/25

目次

- 1. ELTRESアドオンボード概要
- 2. CLIP Viewer Lite コンテンツを確認する
- 取扱説明書を確認する
- CLIP Viewer Lite にデバイスIDを確認する
- 5. Cresco社提供したサンプルプログラムを確認する
- 6. こちらが作成したサンプルのご紹介
 - Spresense + ELTRESアドオンボード + BMP280 + CLIP View Liteシステム構成図
 - 2. サンプル概要及び動作確認
 - 取得したデータをCLIP Viewer Liteで確認する
- 7. 注意点
 - 1. GPSペイロードを確認する
 - 温度・湿度・CO2 ペイロードを確認する
- 8. 注意点纏め

ELTRESアドオンボード概要

ELTRES Add-onボードは、LPWAとGNSSアンテナコネクタを実装したSpresense用ELTRES通信Addonボードです。Spresenseと組み合わせてエッジAI+IoT環境を構築できます。最大4ヶ月のELTRES通信 とクラウド型データ解析ツール CLIP Viewer Liteが付属します。

※ ELTRES通信回線と契約必要です。



[Refs]

https://www.cresco-dt.co.jp/service/iot/iot-poc/eltres/

※事前にELTRESアドオンボードを購入&回線開通必要です。

- 1. CLIP Viewer Lite:操作マニュアル
 - 1. CLIPViewerLite Ver1.6.x 操作マニュアル.pdf
- 2. CLIP Viewer Lite: API什様書
 - 1. CLIPViewerLite Ver1.6.x API仕様書.pdf
- 3. ペイロードデータフォーマット仕様説明書
 - 1. ペイロードデータフォーマット仕様説明書 Ver1.6.x.pdf
- 4. ELTRESアドオンボード: 取扱説明書
 - 1. ELTRESアドオンボード 取扱説明書.pdf
- 5. ELTRESアドオンボード: ライブラリ説明書
 - 1. <Spresense SDK版>
 - ELTRESアドオンボード用ライブラリ v1.1.x 説明書(SpresenseSDK版).pdf
 - 3 <Arduino IDF版>
 - 4. ELTRESアドオンボード用ライブラリ v1.1.x 説明書(ArduinoIDE版).pdf
- 6. ELTRESアドオンボード: ライブラリ
 - 1. <Spresense SDK版>
 - 2. ELTRESアドオンボード用ライブラリ v1.1.0(SpresenseSDK版).zip
 - 3. <Arduino IDE版>
 - ELTRESアドオンボード用ライブラリ v1.1.0(ArduinoIDE版).zip

- 1. データをCLIPサーバーへUploadしてから確 認するために参照します。
- 2. CLIP Viewer Liteを使わずに、独自のアプ リでデータを表示したい場合参照します。
- 3. データをCLIPサーバーへUploadために、ペ イロードの設定方法を参照します。
- 4. ELTRESアドオンボードを入手して、ハード ウェアの接続方法を参照します。
- 5. デバイス側でアプリを作成するときに使うライ ブラリ説明資料です。
- 6. 5.で説明対象となるライブラリとなります。

ELTRESアドオンボード: サンプルプログラム

- <Spresense SDK版>
- ELTRESアドオンボード用サンプルプログラム ELTRES送信編 (SpresenseSDK版).zip
- 2. ELTRESアドオンボード用サンプルプログラム_緯度経度BCD変換編 (SpresenseSDK版).zip
- <Arduino IDE版>
- 1. ELTRESアドオンボード用サンプルプログラム ELTRES送信編(ArduinoIDE 版).zip
- 2. ELTRESアドオンボード用サンプルプログラム 緯度経度BCD変換編 (ArduinoIDE版).zip

```
@param gga info FLIRESアドオン
void setup lat lon into payload(eltres board gga info gga info, uint8 t payload data[16])
 String lat string = String((char*)gga info.m lat);
 String lon string = String((char*)gga info.m lon)
 int index;
 payload data[1] = (uint8 t)(((lat string.substring(index.index+1).toInt() << 4)</pre>
                + lat string.substring(index+1,index+2).toInt()) & 0xff);
 payload data[2] = (uint8 t)(((lat string.substring(index,index+1).toInt() << 4)</pre>
                + lat_string.substring(index+1,index+2).toInt()) & 0xff);
index += 2;
 payload data[3] = (uint8 t)(((lat string.substring(index,index+1).toInt() << 4)</pre>
                + lat string.substring(index+1,index+2).toInt()) & 0xff);
 payload_data[4] = (uint8_t)(((lat_string.substring(index,index+1).toInt() << 4)</pre>
                + lat string.substring(index+1,index+2).toInt()) & 0xff);
```

- 1. ELTRESアドオンボード用サンプルプログラム ELTRES送信編
 - 1. カウント数字1~5順番で1分ごとに CLIPサーバーに送信するサンプルで
- 2. ELTRESアドオンボード用サンプルプログラム 緯度経度BCD変換編
 - 1. 緯度経度をBCD変換して、ペイロー ドに設定するサンプルです。
 - 2. **BCD(Binary-coded decimal) は、10進数の1桁を、0から9までを表 す2進数の4桁で表現したものです。

- センサ系:サンプルプログラム
 - 1. SCD41搭載CO2/温度/湿度センサ
 - <Spresense SDK版>
 - センサ系サンプルプログラム SCD41搭載CO2温度湿度センサ(SpresenseSDK版).zip
 - <Arduino IDF版>
 - ※Githubにあるライブラリ・説明書
 - https://github.com/Sensirion/arduino-i2c-scd4x※Githubにあるサンプルプログラム
 - https://github.com/Sensirion/arduino-i2c-scd4x/blob/master/examples/exampleUsage/exampleUsage.ino
 - 【購入先リンク】
 - https://nextstep.official.ec/items/57108630
 - 2. VL53L0X搭載Time-of-Flight距離センサ
 - <Spresense SDK版>
 - センサ系サンプルプログラム VL53L0X搭載Time-of-Flight距離センサ(SpresenseSDK版).zip
 - <Arduino IDE版>
 - ※Githubにあるライブラリ・説明書
 - https://github.com/pololu/vl53l0x-arduino※Githubにあるサンプルプログラム
 - https://github.com/pololu/vI53I0x-arduino/blob/master/examples/Continuous/Continuous.ino
 - 【購入先リンク】
 - https://www.switch-science.com/catalog/2894/

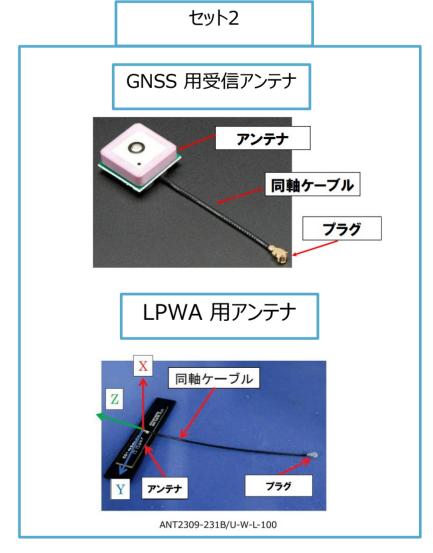
- センサ系:サンプルプログラム
 - BM1383AGLV搭載気圧センサ
 - <Spresense SDK版>
 - ※Githubにあるサンプルプログラム
 - https://github.com/sonvdevworld/spresense/tree/master/examples/press
 - <Arduino IDF版>
 - ※Githubにあるライブラリ・説明書
 - https://github.com/RohmSemiconductor/Arduino※Githubにあるサンプルプログラム
 - https://github.com/RohmSemiconductor/Arduino/blob/master/BM1383AGLV/examples/BM1383AGLV/BM1383AGLV.ino
 - 【購入先リンク】
 - https://www.chip1stop.com/view/searchResUpt/InventryInfo?ungPartId=ROHM*0085974&ungPartNm=SPRESENSE-SENSOR-EVK-701&partId=ROHM-0170579
 - KX126搭載加速度センサ
 - <Spresense SDK版>
 - センサ系サンプルプログラム KX126搭載加速度センサ(SpresenseSDK版).zip
 - <Arduino IDE版>
 - ※Githubにあるライブラリ・説明書
 - https://github.com/RohmSemiconductor/Arduino※Githubにあるサンプルプログラム
 - https://github.com/RohmSemiconductor/Arduino/blob/master/KX126/examples/KX126/KX126.ino
 - 【購入先リンク】
 - https://www.chip1stop.com/view/searchResUpt/InventryInfo?ungPartId=ROHM*0085974&ungPartNm=SPRESENSE-SENSOR-EVK-701&partId=ROHM-0170579

- センサ系:サンプルプログラム
 - RPR-0521RS搭載照度・近接一体型センサ
 - <Spresense SDK版>
 - ※Githubにあるサンプルプログラム
 - ・昭度センサ
 - https://github.com/sonvdevworld/spresense/tree/master/examples/light・近接センサ
 - https://github.com/sonvdevworld/spresense/tree/master/examples/proximity < Arduino IDE版>
 - ※Githubにあるライブラリ・説明書
 - https://github.com/RohmSemiconductor/Arduino※Githubにあるサンプルプログラム
 - https://github.com/RohmSemiconductor/Arduino/blob/master/RPR-0521RS/examples/RPR-0521RS/RPR-0521RS.ino
 - 【購入先リンク】
 - https://www.chip1stop.com/view/searchResUpt/InventryInfo?ungPartId=ROHM*0085227&ungPartNm=RPR-0521RS-EVK-001&partId=ROHM-0169376&zaikoFlg=true
 - LSM6DSO搭載ジャイロセンサ
 - <Spresense SDK版>
 - ※Githubにあるサンプルプログラム
 - センサ系サンプルプログラム LSM6DSO搭載ジャイロセンサ(SpresenseSDK版).zip
 - <Arduino IDE版>
 - ※Githubにあるライブラリ・説明書
 - https://github.com/sparkfun/SparkFun Qwiic 6DoF LSM6DSO Arduino Library/※Githubにあるサンプルプログラム
 - https://github.com/sparkfun/SparkFun Qwiic 6DoF LSM6DSO Arduino Library/blob/main/examples/Basic Readings/Basic Readings.ino
 - 【購入先リンク】
 - https://www.switch-science.com/catalog/7182/

取扱説明書を確認する

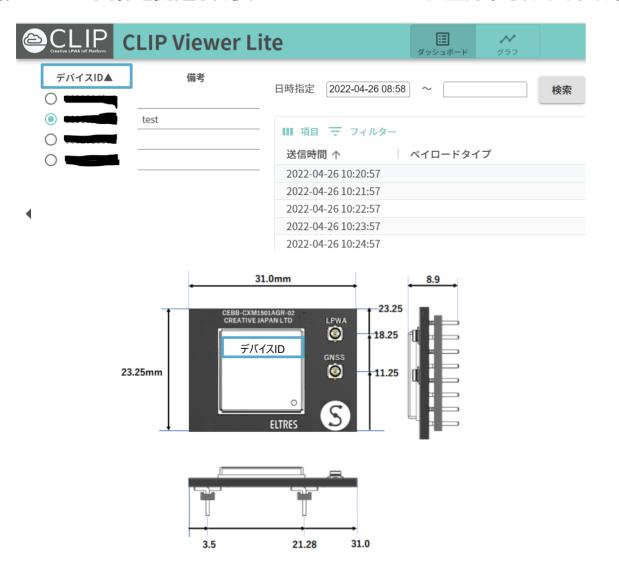
- ELTRESアドオンボードを Spresenseに搭載する際にまずは取 扱説明書を確認必要です。 ELTRESアドオンボードとSpresense との接続方法を参照します。
- 実際にこちらで確認した際に、注意 点がありました。
- まずはハードウェアに関して、2セットの アンテナがありました(注意点1)。
 - SMAコネクタケーブル用アンテナ
 - GNSS 用受信アンテナ、LPWA 用アン
- 2セットのどちらを使うか、取扱説明書 に明確に記載していいないため、初め て使う場合迷いました。実際動作確 認して、2セット両方とも使えることを 確認しました。
- GNSS.LPWA それぞれのアンテナ ケーブルプラグは同じなので、逆にしな いように注意必要です(注意点2)。





CLIP Viewer Lite にデバイスIDを確認する

※ELTRES回線を開通したら、CLIP Viewer Liteに登録するためのアカウントとパスワードを入力できる



- 1. CLIP Viewer Liteに複数のデバイスがある 場合、自分が使っているデバイスがどれか迷 いました(注意点3)。
- 2 左記はCLIP Viewer LiteとFLTRFSアド オンボードに記載されているデバイスIDです。
- 3. ELTRESアドオンボードにデバイスIDが記載 されてあります。それをCLIP Viewer Liteに 表示されているデバイスIDと一致するものを 選択して、該当のデバイスから取得したデー タを表示できます。

ELTRESアドオンボード: Cresco社提供したサンプルプログラムを確認する

環境

- PC
 - Uhuntu 18 04
 - Arduino IDF:v1 8 13
- Spresense Arduino:v2.6.0
- Spresense Main Board
- Spresense 用 BMP280 Add-on ボード
- FLTRES Add-onボード

セットアップ

Spresense Arduino スタートガイドに記載の手順に従って環境を構築する ※Spresense Arduino環境インストール済みの場合は実施不要

ビルド方法

- Arduinoソースコードビルド方法を参照して、 サンプルプログラムをDown Loadして、Arduino IDEで開いてマイコンボードに書き込む、ボタンをクリックして、スケッチのコンパイルと書き込みを行います。
- スケッチの書き込みが完了するまで待ちます。
- スケッチの書き込みが完了すると自動的にリセットがかかってプログラムが起動されます。
- ※事前に「ELTRESアドオンボード:ライブラリ説明書」を確認必要です。

Ⅲ 項目 〒 フィルター				
送信時間 个 ペイロードタイプ	ペイロード	デバイスID	通信回線	RSSI
2022-04-26 10:20:57	01010101010101010101010101010101	000101497b	ELTRES	3
2022-04-26 10:21:57	02020202020202020202020202020202	000101497b	ELTRES	1
2022-04-26 10:22:57	030303030303030303030303030303	000101497b	ELTRES	2
2022-04-26 10:23:57	04040404040404040404040404040404	000101497b	ELTRES	2
2022-04-26 10:24:57	050505050505050505050505050505	000101497b	ELTRES	2

Spresense + ELTRESアドオンボード + BMP280 + CLIP View Liteシステム構成図

概略図 ELTRESアドオンボード GPSデータ Spresense **CLIP View Lite** データ取得・加工・保存 Arduino IDEでビルド データ受信 テキストとグラフで表示 ELTRES通信により温度、 気圧、GPSデータを送信 温度、気圧RAWデータ BMP280アドオンボード

サンプル概要及び動作確認:

温度、気圧、GPSデータを取得して、1分ずつ気圧→GPS→温度データを繰り返して5回CLIP Viewer LiteにUploadする

1. 環境

•PC

Ubuntu 18.04 Arduino IDE:v1.8.13

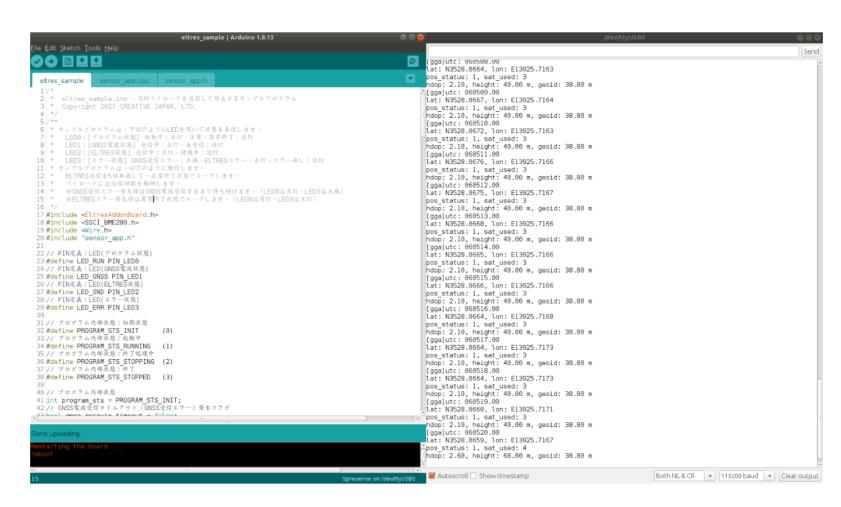
- Spresense Arduino:v2.6.0
- Spresense Main Board
- •Spresense 用 BMP280 Add-on ボード
- •ELTRES Add-onボード

2. セットアップ

Spresense Arduino スタートガイドに記載の手順に従って環境を構築する
 ※Spresense Arduino環境インストール済みの場合は実施不要

3. ビルド方法

- 1. Arduinoソースコードビルド方法を参照して、
 ELTRESのExampleをDown Loadして、Arduino IDEで開いてマイコンボードに書き込むボタンをクリックして、スケッチのコンパイルと書き込みを行います。
- 2. スケッチの書き込みが完了するまで待ちます。
- スケッチの書き込みが完了すると 自動的にリセットがかかってプログラムが起動されます。



[Refs]

https://github.com/SonySemiconductorSolutions/ssup-spresense/tree/main/Arduino/CEBB-CXM1501GR-02/eltres_sample

取得したデータをCLIP Viewer Liteで確認する:テキスト

送信時間	ペイロードタイプ	RSSI	電波品質	GPS	温度(°C)	圧力(Pa)	
2022-05-24 15:19:57	温湿度CO2情報	0			31.719999313354492		
2022-05-24 15:18:57	GPS情報	2	1	35 28.0581 0139 25.7189			
2022-05-24 15:17:57	気圧圧力照度距離情報	1				0	
2022-05-24 15:16:57	温湿度CO2情報	1			32.15999984741211		
2022-05-24 15:15:57	GPS情報	2	1	35 28.0572 0139 25.7193			
2022-05-24 15:14:57	気圧圧力照度距離情報	2				0	
2022-05-24 15:13:57	温湿度CO2情報	1			31.8700008392334		
2022-05-24 15:12:57	GPS情報	0	1	35 28.0563 0139 25.7187			
2022-05-24 15:11:57	気圧圧力照度距離情報	1				0	
2022-05-24 15:10:57	温湿度CO2情報	2			32.029998779296875		
2022-05-24 15:09:57	GPS情報	2	1	35 28.0562 0139 25.7185			
2022-05-24 15:08:57	気圧圧力照度距離情報	1				0	
2022-05-24 15:07:57	温湿度CO2情報	1			32.040000915527344		
2022-05-24 15:06:57	GPS情報	1	1	35 28.0544 0139 25.7137			
2022-05-24 15:05:57	気圧圧力照度距離情報	2				0	

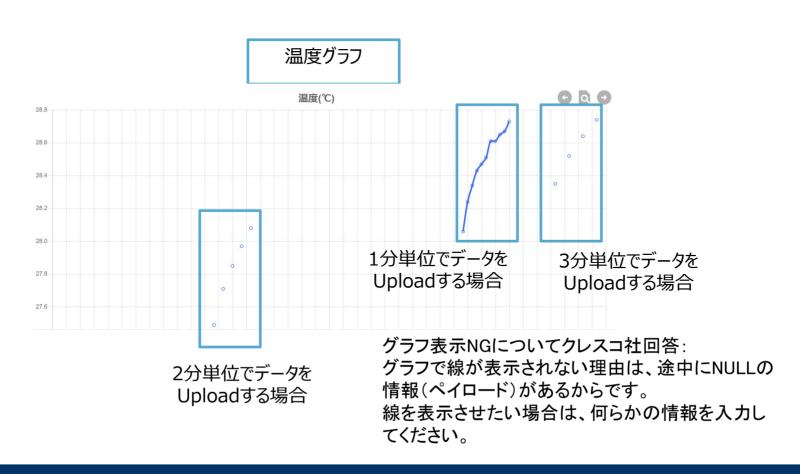
取得したデータをCLIP Viewer Liteで確認する:GPSグラフ



取得したデータをCLIP Viewer Liteで確認する:温度グラフ(気圧グラフも同じ)

(注意点7)温度グラフを確認する際に下記のようなグラフが正しく表示できない場合があります(ELTRES契約は1分単位データ送信)。

- 1分単位で温度データをUploadする場合:グラフ表示OK
- 2分単位で温度データをUploadする場合:グラフ表示NG
 - ※プログラムで2分間中に1分単位で温度データを送信する、次の1分単位でGPSデータを送信する
- 3分単位で温度データをUploadする場合:グラフ表示NG
 - ※プログラムで3分間中に1分単位で温度データを送信する、次の1分単位でGPSデータを送信する、そしてもう一つの1分単位で気圧データを送信する



注意点:GPSペイロードを確認する

位置情報

- 位置情報をBCDに変換する必要です。変更方 法は「ELTRESアドオンボード用サンプルプログラ ム 緯度経度BCD変換編」を参照できます。
- ※ (注意点4)提供したサンプルには位置情報は コールバック関数中のローカル変数に格納されて いるため、ペイロードに設定するには工夫する必 要です(例:グローバル変数を利用する)。

EPOCH秒

- ライブラリを利用してEPOCH秒を取得するAPIが あります。
- ※ (注意点5)提供したサンにはEPOCH秒をそのままペ イロードに設定すると、1分遅れてしまいます。
 - 原因: EPOCH秒取得はペイロードに設定後に取得した ため、タイミングが次の送信タイミングになる。
 - 対策: EPOCH秒取得処理をペイロードに設定する前に 変更する。

3. 電波品質

取得したGPS情報中に電波品質を利用できま す。

2.2 No.1: GPS ペイロード

No.	ペイロード名		ペイロードデータ(16byte)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	GPS	10079	GPS	GPS	GPS	GPS	GPS	GPS	GPS	GPS	GPS	EPOCH移	EPOCH秒	EPOCH秒	EPOCH®	拡張用	電波品質
	ベイロード	コード	(緯度)	(緯度)	(緯度)	(緯度)	(経度)	(経度)	(経度)	(経度)	(経度)	(MSB)			(LSB)		
			度	分	53	53	度	度	53	分	分						
					小数点	小数点	100の位	10,1の位		小数点	小数点						
					1位,2位	342,442				100,200	362,462						

■識別コード

Γ0x81 I

■GPS (GNSS)

位置情報 (BCD)

ELTRES アドオンボード用ライブラリから取得した位置情報(緯度・経度)を BCD へ変換した値 ※詳しくは「ELTRES アドオンボード用サンプルプログラム 緯度経度 BCD 変換編 を参照

■ EPOCH 秒

時間情報を EPOCH 秒 (4Byte) へ変換した値

■拡張用

[0x00]

※固定値入力

■電波品質

「0x00」: 非測位状態

「0x01」: 測位状態

「0x02」: 測位状態, かつ DGPS による補正が有効 「0x06」: DR (Dead Reckoning)による自律測位

18/22 2022/05/25

注意点:温度・湿度・CO2ペイロードを確認する

- 温度・湿度・CO2は全部Float型なので、一つの 温度データで確認しました。
- ペイロードを確認すると、温度は4byteのuint8 t 2 temperature[4]型なので、取得したFloat値 (例: 25.27)はどうやってペイロードの4byteに格 納するか迷いました。
 - 最初はGPSのBCD変換方法を参照して確認してみま した。結果はCLIP Viewer Liteに正しく表示できなくて、 NGでした。
 - そのあとはuint8 t temperature[4]型をFloat型にキャス トしてみましたが、また結果はCLIP Viewer Liteに正しく 表示できなくて、NGでした。
 - 最後は試行錯誤した結果OKでした。原因は Spresense側がLSBでデータを保存していますが、 CLIP Viewer Liteサーバー側がMSBでデータを処理し て表示しています(注意点6、詳細は次のページを参照 してください)。

2.3 No.2:温度・湿度・CO2 ペイロード

No.	ベイロード名	ペイロードデータ(16byte)															
		1	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16														
2	湿度・湿度・CO2	識別	湿度	温度	温度	温度	湿度	温度	湿度	湿度	CO2	002	C02	C02	拡張用	拡張用	拡張用
	ベイロード	コード															(

■識別コード

Γ0x821

■温度

温度情報 (Float)

■温度

湿度情報 (Float)

■CO2

CO2情報 (Float)

© CRESCO DIGITAL TECHNOLOGIES, LTD.

■拡張用

[0x00]

※固定値入力

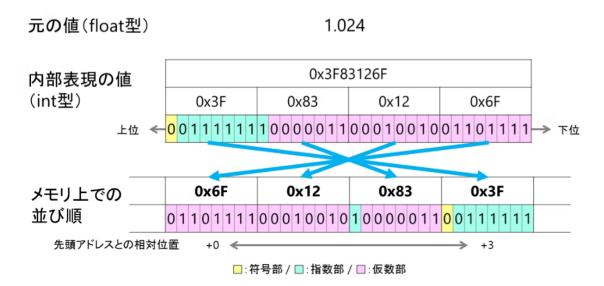
ELTRESアドオンボード:温度・湿度・CO2ペイロードを確認する

- 下記はこちらのサイトの情報を参照しています。
- 対策:
 - まずはuint8 t temperature[4]型をFloat型にキャストして、リトルエンディアンのデータを取得します。
 - 次はリトルエンディアンのデータをビッグエンディアンに変換します。

Spresense側



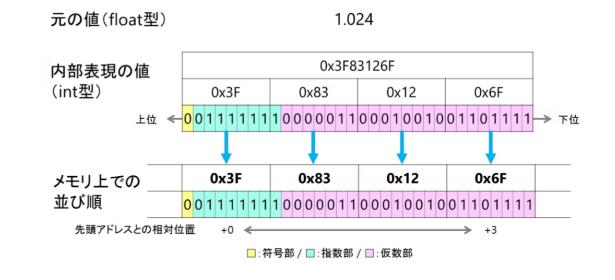
浮動小数点数値のメモリ上での並び(リトルエンディアン)



CLIP Viewer Liteサーバー側



浮動小数点数値のメモリ上での並び(ビッグエンディアン)



[Refs]

https://qiita.com/nia_tn1012/items/340a1f0ad71bf6085f7f

注意点8: ELTRESアドオンボードとToF(MM-S50MV) ボードと同時に使用できない

距離データをCLIPサーバーに表示(ToFとELTRES(クリエイティブジャパン)ボードが物理接続衝突のため、

確認不可)



GND UART2 TX

UART2 TX UART2 RX SPI5 CS X SPI5 CS X

CXD-5602

GND

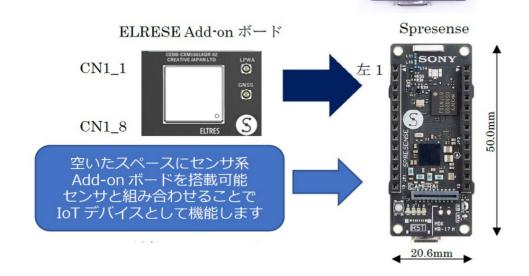
XRST PIN 1.8V 1 8V I2SO DATA OU SPI5 MISO

SPI5 MOSI

3.7V(4V)

※下記のVL53L0X搭載Timeof-Flight距離センサとELTRES(ク リエイティブジャパン)基板は同時 に使用可能





[Refs]

https://developer.sonv.com/ia/develop/spresense/specifications https://shop.sunhayato.co.jp/products/mm-s50mv https://prtimes.ip/main/html/rd/p/00000067.000064534.html https://www.switch-science.com/products/2894/

注意点纏め

- 1. 2セットのアンテナがありますので、取り扱い際にどちらか一つセットで使ってください。
 - SMAコネクタケーブル用アンテナ
 - GNSS 用受信アンテナ、LPWA 用アンテナ
- 2. GNSS,LPWA それぞれのアンテナケーブルプラグは同じなので、逆にしないように注意必要です。
- CLIP Viewer Liteに複数のデバイスがある場合、自分が使っているデバイスがどれかを確認必要です。
- 提供したサンプルには位置情報はコールバック関数中のローカル変数に格納されているため、ペイロードに設 定するには工夫する必要です(例:グローバル変数を利用する)。
- 提供したサンプルにはペイロードの設定処理はEPOCH秒の取得処理により先に実行するので、実際 EPOCH秒をペイロードに設定する際に順番を変える必要です。
- 6. Spresense側がLSBでデータを保存していますが、CLIP Viewer Liteサーバー側がMSBでデータを処理し て表示しています。
- 7. 温度グラフを確認する際に下記のようなグラフが正しく表示できない場合があります。
- 8. ELTRESアドオンボードとToF(MM-S50MV) ボードと同時に使用できない。